



HOFU
Institute of Gastroenterology



一般財団法人
防府消化器病センター

い

て

ふ

- 2025年度の患者満足度調査を行いました
- 防災の日とBCP(事業継続計画) -9月1日-
- 本誌「いてふ」が100号を迎えました
- 第4回YAMAGUCHI
消化器疾患研究会を開催します
- 医療安全研修
～医療安全の基礎「ヒューマンエラー」から

2025

9 月

ICHO

NO.100

一般財団法人 防府消化器病センター

2025年度の患者満足度調査を行いました

昨年度に続き、今年度も外来患者さんを対象に患者満足度調査を実施しました。ご協力ありがとうございました。
待ち時間や職員の接遇など、貴重なご意見を多くいただきましたので、各部署で周知し、改善してまいります。

実施期間：2025年6月9日～13日(5日間) 有効回答数：268人(回収率76.9%)

診療・治療の丁寧さ、知識や技術は
いかがでしたか？

医師への質問や意見の伝えやすさは
いかがでしたか？

医師は知りたいことを
十分に話してくれましたか？

看護の注射や処置の手際よさは
いかがでしたか？

看護師は医師の説明が理解できたか、
確認してくれましたか？

看護師への質問や意見の伝えやすさは
いかがでしたか？

外来では、患者さんのプライバシーに
配慮した対応でしたか？

本人確認（フルネームで名乗って
いただく）は徹底されていましたか？

当院のホームページのわかりやすさは
いかがでしたか？

院内の職員間、部署間の連携は
いかがでしたか？

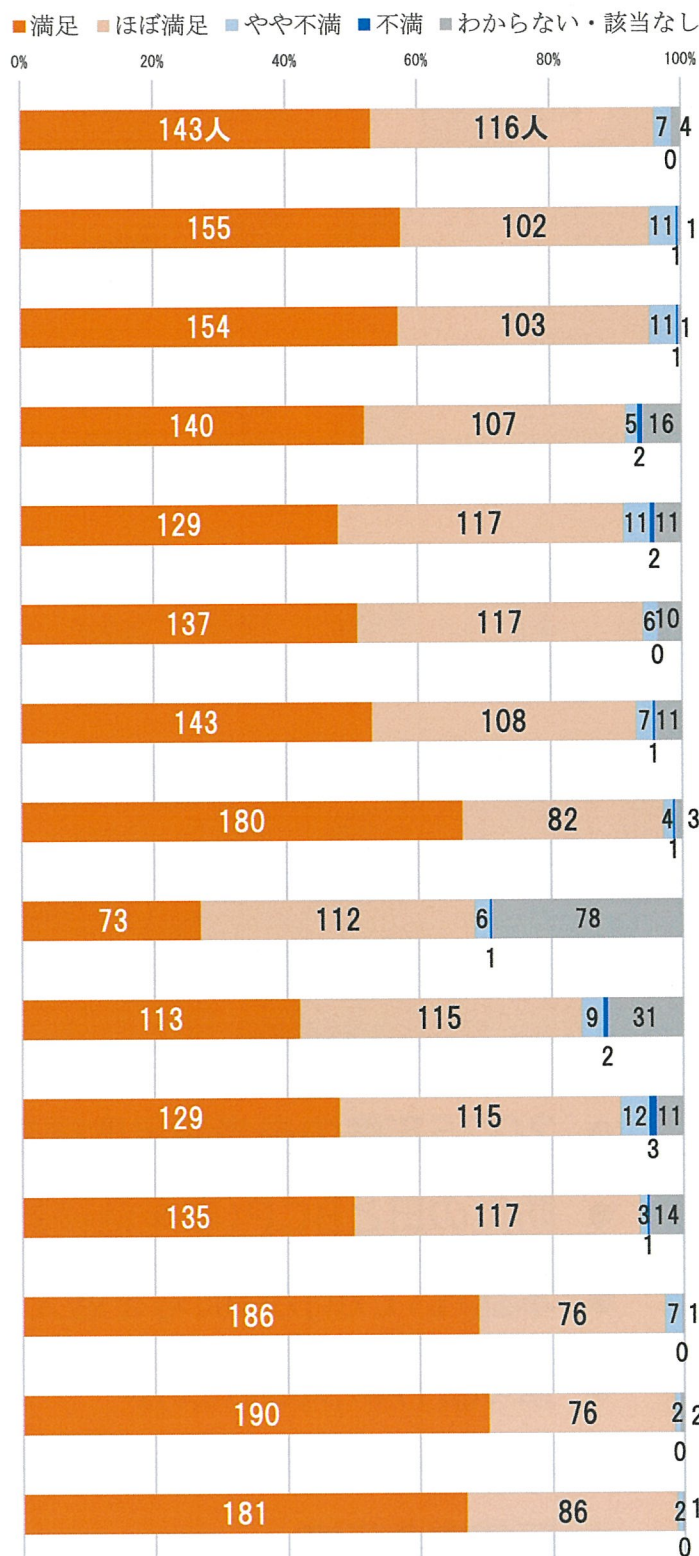
駐車場の利用のしやすさは
いかがでしたか？

当院からお渡しする資料の
わかりやすさはいかがでしたか？

医師の言葉づかいや態度は
いかがでしたか？

看護師の言葉づかいや態度は
いかがでしたか？

院内の清潔さはいかがでしたか？



自由回答より

医師の対応に呆れたことがある。
もう少し患者の側に立つべき。

初めての内視鏡検査でしたが、とても丁寧に対応してくれました。

看護師たちには、気軽に話しかけることができるので助かります。

予約制になってからも2時間は待つ。予約制のメリットは？

ホームページの検査予約がもう少しわかりやすいといいと思う。

院内環境設備もしっかりされており、清潔感があります。

いただいたご意見を共有して今後も職員全員でサービスの向上に努めてまいります



防災の日とBCP（事業継続計画） -9月1日-

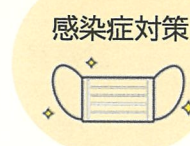
9月1日、暦の上では二百十日。古くから農業では厄日とされています。この日は「関東大震災」の発災の日であり、1960年の官報資料によれば創設の狙いは下記の通りです。

政府、地方公共団体など関係諸機関はもとより、広く国民の一人一人が台風、高潮、津波、地震などの災害について、認識を深め、これに対処する心がまえを準備しようというのが、『防災の日』創設のねらいである。(以下略) (1960年6月17日 閣議了解)

近年、災害の多様さはご存じの通りですが、前述の「これに対処する心がまえを準備する」ために、BCP(事業継続計画)を策定するよう義務化(災害拠点病院や介護保険法など含めて)されているところもあります。現在では自然災害のみならず、電子カルテ乗っ取りなどのサイバー攻撃も多彩になり、「身代金」を払わずとも迅速に復旧できる体制が求められています。

新興感染症対策も防災の一つに

また、新型コロナは今に変化を繰り返し流行していますが、2020年当初、国の体制もまだ不十分であった中、DMAT出動により対応されたダイヤモンドプリンセス号のことは記憶に新しいのではないのでしょうか。以降、新興感染症に対しては、2025年4月、国立感染症研究所(NIID)と国立国際医療研究センター(NCGM)が統合して国立健康危機管理研究機構(JIHS)が発足するなど国家体制は劇的に改善され、防災という考え方の中に新興感染症対策も含まれることとなりました。大規模災害発生時の感染対策なども対象となります。医療を提供するものとして、できる限り迅速に復旧し、いかにして医療の提供(事業)を継続するか、「対処する心がまえ(物理的なシステム構築も含むと考えます)」を着実に準備してまいりたいと思います。



本誌「いてふ」が100号を迎えました！



院内広報誌として生まれ、誕生して54年、一時休刊を経て2025年9月号で100号を迎えました。現在では地域と病院を繋ぐ架け橋となっています。過去の「いてふ始まりの時」に書かれているよう「忙しい時ほど皆が寄り合をて、助け合をて」未来へ向けて歩んでまいりたいと思います。



第4回YAMAGUCHI 消化器疾患研究会を開催します

10月17日(金)、18:50(予定)よりハイブリッド形式にて開催いたします。ご講演には広島大学大学院 医系科学研究科 消化器内科学 教授 岡 志郎先生をお招きいたします。また、当院の藤原純子医師による講演も予定しています。詳細は10月号本誌にてご案内いたします。



医療安全研修～医療安全の基礎「ヒューマンエラー」から

医療安全管理室 平井美香

今年度第1回の研修は、3大ヒューマンエラー「錯覚」「勘違い」「思い込み」について事例を通して体験し、その防止方法を考えました。

人は誰でも間違える。しかし、間違いを防ぐことはできる。

ヒューマンエラーは「原因」ではなく「結果」です。人間の特性を知り、システムと相互支援でヒューマンエラーを防止できるよう努めていきたいと考えています。



9月の外来診療予定表

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1診	三浦	望月	～10:00 奥田 10:30～ 三浦	望月	望月	外来は 休診 ですが、 医療機関からの紹介 患者さんのみ常勤の 医師が対応します。
	2診	奥田	奥田	末富	矢野	矢野	
	3診	釘宮	釘宮	-	-	釘宮	
	5診	藤原	竹尾	竹尾	竹尾	-	
	6診	-	佐伯	佐伯	-	-	
午後	一般外来	担当医	担当医	三浦	三浦	三浦	休診
	内科外来	-	-	末富	-	交代制	
	専門外来 (予約制)	専門外来は第1、3、5週の金曜日です。ご予約・お問い合わせは、 ☎0835-22-3339(平日 14時～17時)までお願いします。				食道・女性大腸 藤原	

診療日時	受付時間	診療時間
午前(月～金)	8:00～11:00	8:30～
午後(月～金)	13:30～16:30	14:00～

- 都合により**代診**になる場合があります。
- 金曜日午後の専門外来「食道・女性大腸」とは「食道がん外来」と「女性内視鏡検査」です。
- **出張などで、担当医が不在**の場合もあります。
受付またはお電話でお問い合わせください。

Editorial Note

残暑厳しき折、皆様いかがお過ごしでしょうか。早すぎた梅雨明けの代償のように、8月に入ってから豪雨もあり、気の抜けない日々となりました。9月はおよそ仲秋にあたるとは思いますが、「秋半ば」とは感じられない日々になりそうです。このような中でも、ストレスを逃がし、心身共に健やかさを保つには、やはり食事・運動・睡眠です。腸にも美味しい食事と、適度な運動、そして心地よい睡眠へ。こんな時ほど基本に立ち返りつつ、極端な無理のないように、ほどほどでお過ごしくださいませ。

事務局長 栗林 左知

一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33 TEL: 0835-22-3339(代表)

【電車・バス】JR 防府駅よりバス2分 防府市役所前下車または JR 防府駅より徒歩 10 分

【お車】山陽自動車道 防府東または防府西インターから 10 分

公式サイト

Instagram



<https://www.hofu-icho.or.jp>